











ロス・アンゼルス (四)

帝國平原日會

煙草副會長の來難

に應じ兩加中央日會より薩岡

煙草副會長及び會計水野の三氏

は常原平原に出張し歸来後

▲鍋島副會長は圓満に解決

した。各新聞紙上に發表した

る凡世人の記憶に新なる處なる

がブローラーなる常原平原日本

人會としては該調査には未だ應

じ居らざる由にて同會副會長

鍋島氏は四日當支社を訪ひ同會

の體度と中央日會調査委員の不

幸平に就明したる其の要點は

凡ち左の三つにある如し

一、帝國平原南都日本人會の獨

立成る時期迄期するもの

了解を無視したる

二、調査委員が文部方面にて爲

せらる言動とブローラー本部

於て爲せる話と多大の相違あ

りし

三、調査委員はブローラーの形勢

南都に獨立を許す迄に人心の

一致なきと知りながら之を可

能として新聞紙上に發表した

るは問題を悪化したる

以上の理由に依り同會は先月

日役員會を開催したるが遠藤

會長、鍋島副會長は事態の成

行に引責し豫め辭表を提出し役

員會に面談し委細の事情を具

て善後策を講ずる様に要請し

役員會で決議の

彈劾運動

に着手する事とな

る由にて其決議文は左如

し

日本會管内に於ける獨立日會開

會に關し去る五月八日南加中

央日本人會長成伊藤幹事同

芳太郎氏及び會委員

は其調査委員

を認む

而して其の氏名を公表せ

るは實に本會幹部の

勤務者に對しては

其の権利を有する

他の等の

勞働者に對しては

常に純良な

解釈を以て中日理事會に迫り、又既に交渉し來りたる常原平原日本人會のの如し尤も中日會調停委員の方に

のの如しの理由もある由れば何

は相應の理由あるれば何

は次回の理事會に報告せらるゝ

ならんと

花園養育運動會

當市

は産業保護官は保證を與へざり

しもビーチ、ビア等は百斤に

の山本氏來住

は定せりと

に決定せりと

の市場は六日より閉鎖する事

に決してホワイトボイントに満

遊を試みしが同會にては本月より

は中央日本人會の交渉あり

は同會の交渉あり

は定せりと

の市場は六日より閉鎖する事

に決してホワイトボイントに満

遊を試みしが同會にては本月より

は中央日本人會の交渉あり

は定せりと

の市場は六日より閉鎖する事



